



ふちなひがし

渚名東地区水資源保全協議会（伊勢崎市）

地区の概要

平地農業地域

- 本組織は、平成23年に活動を開始し、農地、農業用施設などの地域資源の保全や、農村環境の保全に取り組んでいる。
- 活動では、地域の子供会と連携した農業用施設の清掃を行い、将来を担う子供の地域へのつながりを高めている。また、親世代などの非農家が活動に参加され、地域が一体となった地域資源の保全がされている。

取組面積 59.8ha (田41.7ha、畑18.1ha)

資源量 水路5.3km

主な構成員 農業者、自治会、水利組合、子供会

交付金 約460万円

〔農地維持、資源向上(共同・長寿命化)〕

推薦項目

<input checked="" type="checkbox"/> 子供の参画	<input type="checkbox"/> 女性の参画
<input type="checkbox"/> 学校と連携	<input type="checkbox"/> 行政と連携
<input type="checkbox"/> 地域交流	<input type="checkbox"/> 参加率
<input type="checkbox"/> 事務に工夫	<input checked="" type="checkbox"/> 広報
<input checked="" type="checkbox"/> 環境保全	<input type="checkbox"/> 工事
<input checked="" type="checkbox"/> 遊休農地解消	

活動内容・成果

- 平成23年から活動を開始。
- 遊休農地を活用してコスモスを栽培。
- 地元子供会と連携し、地域の清掃活動を実施。
- 広報誌の作成。
- 広報看板の設置。
- 水路の更新

波及効果

- コスモス栽培により、地域住民の交流の場が生まれた。
- 共同活動を通じて、幅広い世代が農業への関心を持つ機会を設けたことで、地域の一体感を向上させ、地元農業の持続的発展に寄与している。



◇コスモスの種まき

◇看板の設置

◇子供会との共同清掃